

令和8年 労働災害発生状況（令和8年7月末現在）

(休業4日以上死傷者数)

鹿嶋労働基準監督署

業種		8年		7年		同期比	
		死亡	休業	死亡	休業	死亡	休業
製造業	食料品		15		13		2
	木材・木製品		1		5		-4
	化学工業		6		5		1
	金属製品		1		2		-1
	一般・電気・輸送用機械		1		2		-1
	その他		14		7		7
	小計		38		34		4
建設業	土木工事		6		2		4
	建築工事(木造除く)		10		8		2
	木造建築工事		1		4		-3
	その他の工事		7		12		-5
	小計		24		26		-2
陸上貨物運送事業			28		33		-5
畜産業		1	4	1	3		1
小売業			19		13		6
社会福祉施設			10		2		8
その他		1	47	1	43		4
計		2	170	2	154	0	16

月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
8年	25	27	(1) 27	(1) 21	19	32	19						(2) 170

第77回 全国労働衛生週間

2026（令和8）年10月1日～7日〔準備期間：9月1日～30日〕

全国労働衛生週間スローガン

ひとりひとりが貴重な人材 心も体も健やかに
みんな生き生き健康職場

誰もが安心して健康に働ける職場づくりへのご協力をお願いします！

「全国労働衛生週間」は、労働者の健康管理や職場環境の改善など『労働衛生』に関する国民の意識を高め、職場の自主的な活動を促して労働者の健康を確保することを目的として毎年実施しています。

準備期間（9月1日～30日）に実施する事項

重点事項をはじめとして、日常の労働衛生活動の総点検を行いましょう

- 労働者の健康の保持増進を図るための取組
 - 女性の健康課題への取組
 - 治療と就業の両立支援対策
 - 職場におけるメンタルヘルス対策
 - 過重労働による健康障害防止対策
 - 職場の熱中症予防対策の推進
- 小規模事業場における産業保健活動の充実
 - 個人事業者等の安全衛生の確保に関する取組
 - 化学物質による労働災害に関する取組
 - 労働衛生3管理の推進等
 - 作業内容や働き方に応じた取組
 - 作業環境の特性に応じた取組

年齢別

	件数	率(%)
～19歳	4	2.4%
20～29歳	15	8.8%
30～39歳	25	14.7%
40～49歳	32	18.8%
50～59歳	52	30.6%
60歳～	(2) 42	24.7%

		規模別					事故の型別								合計
		規模 9人	四 九人	一 〇人	九 〇人	一 〇〇人	墜落・ 転落	転 倒	激 突 さ れ	巻 挟 ま れ ・	こ 切 れ ・	交 通 事 故	動 作 の 反 動	そ の 他	
製造業	食料品	2	9	4			1	6	2	3	1			2	15
	木材・木製品	1												1	1
	化学工業	1	1	1	3			2		3			1		6
	金属製品		1				1								1
	一般・電気・輸送用機械		1						1						1
	その他	2	3	6	3		1	3	2	3			2	3	14
	小計	6	15	11	6		3	11	5	9	1		3	6	38
建設業	土木工事	4	2						1		1	1	3		6
	建築工事(木造除く)	6	4				4			3			1	2	10
	木造建築工事	1												1	1
	その他の工事	2	4	1			1	1	1	1	2		1		7
	小計	13	10	1			5	1	2	4	3	1	5	3	24
陸上貨物運送事業		2	15	7	4		8	5	2	3		2	6	2	28
畜産業		1	2	1			1		1	1				(1) 1	(1) 4
小売業		2	8	5	4		4	7	1		2	1	2	2	19
社会福祉施設		1	3	1	5		1	4				1	4		10
その他		12	13	11	11		5	13	1	6	2	(1) 5	9	6	(1) 47
計		37	66	37	30		27	41	12	23	8	(1) 10	29	(1) 20	(2) 170

- ※ 数値は、労働者死傷病報告より集計したものであり、()内は死亡者で内数である。
- ※ 陸上貨物運送事業は「道路貨物運送業」、「陸上貨物取扱業」を合わせたものをいいます。
- ※ 新型コロナウイルス感染症へのり患によるものを除く